

SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日> 2025年 4月 16日

事業者情報					
事業者名		大森造園建設株式会社			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役			
	氏名	菅原 康人			
ホームページ URL (任意)		www.omorizoen.com			
事業者ロゴ (任意)		大森造園建設株式会社			
事業者としての2030年のあるべき姿					
<p>持続可能な建設: 環境に配慮した建設方法を採用し、資源の効率的な利用を推進します。</p> <p>環境保護: 植栽や自然環境を保護し、生物多様性を維持するための取り組みを強化します。</p> <p>地域社会との協力: 地域社会との協力を深め、地域のニーズに応じた造園プロジェクトを推進します。</p> <p>持続可能な材料の使用: 環境に優しい材料を使用し、廃棄物の削減を目指します。</p> <p>教育と普及: 持続可能な造園技術や環境保護の重要性についての教育と普及活動を行います。</p> <p>これらの目標を達成することで、2030年には造園建設業者がより持続可能で環境に優しい存在となることが期待されています。</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を実現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
○	○	○	○	○	●
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
●	○	○	●	○	○
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
●	○	●	●	●	

目標の達成に向けた重点的な取組内容等			
分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)		SDGsゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)	目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	<input checked="" type="checkbox"/>	【メイン】 3・5 【サブ】 8 ・ジェンダー格差のない、働きやすい職場にする。 ・毎年健康診断を実施し、社員の健康維持に努める。 ・働き甲斐のある職場にする。
	社会	<input checked="" type="checkbox"/>	
	環境	<input type="checkbox"/>	
②	経済	<input type="checkbox"/>	・地球環境を守るために緑を増やし、街路樹や公園 維持管理を行うことで、気候変動や災害対策、地域 の安全につなげていく。 ・グリーンインフラを整理し、多様な生物が生息する 緑地を作る持続可能な社会を築いていく。
	社会	<input checked="" type="checkbox"/>	
	環境	<input checked="" type="checkbox"/>	
③	経済	<input checked="" type="checkbox"/>	・教養を高めるため、年間を通じて外部研修及び社員 研修を行う。 ・会社全体で上級救命士講習を受講し、その知識と意 識を高める。
	社会	<input checked="" type="checkbox"/>	
	環境	<input type="checkbox"/>	

進捗報告			
	進捗状況（1年目）	進捗状況（2年目）	進捗状況（3年目）
①	女性正社員の採用を進めジェンダーバランス改善に取り組んだ。定期健康診断を本年度も継続して実施した。職場環境の現状把握を進めより良い環境の実現に取り組んだ。		
②	公園維持管理や街路樹剪定作業の公的業務、個人邸やマンション等の民間事業を通じて地域の安全及びグリーンインフラ整備に関する取り組みを実施することができた。今後も継続して取り組みを行う。		
③	新人社員を中心とした研修・資格取得の推進を行った。例年に引き続き安全大会を開催し、従業員に対する安全教育を実施した。上級救命講習は来年まで有効のため、未受講の新人含む従業員の受講準備を行っていく。		